

整備技術の向上と不正防止に厳しき目

整備振興会とは
 増山 自動車整備振興会は、全国の各都道府県ごとに整備振興会があり、振興会の会員は国の認可を受けた自動車整備工場で構成されています。東京都自動車整備振興会の場合は5100の会員で組織しており、全国では約8万の会員がいます。そこで整備士に対しての研修講習を通じて自動車整備業界の技術を高めるとともに、これら整備工場が守らなければならない「法令」や「法律」などの指導を行っています。自動車整備を通じて、国民の皆様方の安全と環境に優しいクルマに乗っていただくためのお手伝いも私たちが課せられた大きな役割と考えています。



● 車検の大切さ

ニッポン放送 増山さやかの「ビジネスショウアップ」は夜20時12分から5分間、企業の新商品開発にまつわる話や企業情報、協会・団体等の理念や活動計画、サービスマン向上等々について、増山さやかアナウンサーがインタビューする連続トーク番組。今回は社団法人 東京都自動車整備振興会の放送内容を多刊リポートします。

安全と環境への配慮にお手伝い

社団法人 東京都自動車整備振興会



塩沢優介さんに聞く

と個々の自覚なんです。

保守管理責任の自覚持てば事故も減る

塩沢 交通事故故総合分析センターが実施した調査によると、平成11年のデータで整備不良の自動車となった交通事故は193件もあり、その中でも自家用車が約半分の51.3%を占めており、これら整備不良の要因はタイヤやブレーキなどの制動装置部分なんです。つまり事前に十分防ぐことが可能な要因といえます。自動車の不具合による交通事故や公害の防止を図るため自動車ユーザーには、

● **無料測定**
 塩沢 私ども東京都自動車整備振興会では9月1日から10月31日までの間、都内約1000の自動車整備工場に「ディーゼル車の黒煙測定無料キャンペーン」を実施しております。これはディーゼル車の排ガスを調べ、黒い煙の濃度を測っていただき、適切な点検整備を行っていただくことにより、地球環境をきれいにしてほしいというキャンペーンです。

● **不正改造防止へ**
 増山 今年の4月1日から

点検整備 環境や燃費向上に果たす役割大きい

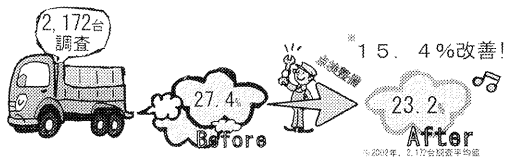
塩沢 4月1日から「道路運送車両法」の一部が改正され、不正改造車の排除強化が進められています。例えば、消音器、マフラーの切断、これを切断したり、運転席と助手席の窓ガラスに着色フィルムを貼り付けたクルマや過積載を目的にさし枠を取り付けたダンパーなど、人に危険を及ぼし環境に悪影響を与える不正改造車ですが、このような車を撲滅するために、不正改造行為そのものを禁止する規定が新しく設けられ、さらにそのユーザーに対する整備命令制度が強化されました。不正改造車両には、街頭検査などにおいて、「整備命令」が発令され、「整備命令」が貼られます。今回の改正では、保安基準に適合しない不正改造を行った場合、自動車所有者は6カ月以下の懲役もしくは30万円以下の罰金が科せられます。また、改造を行ったユーザー用品店や自動車整備工場も処罰の対象となります。

ビジネスショウアップ



増山 さやかのマイカー車検キャンペーン
 増山 毎年9月10日を点

点検整備実施による黒煙濃度の改善



点検整備した車両を資格をもった自動車検査員が検査する「民間車検工場」です。一方、ユーザー自らが国の車検場に持ち込む「ユーザー車検」やユーザーに代わって車両を車検場に持ち込む「ユーザー車検代行業者」があります。車検の前後に点検整備を実施していない場合は、必ず車検の前後には、必ず点検整備を実施することが法律で定められています。

● **マイカー車検**
 増山 ユーザーの方に伝えたい、理解していただきたいことは、

快適なドライブのために 目ごころからの点検・整備を

規制緩和により、車検制度が簡素化された分、ドライバーの保守管理が義務づけられるようになりました。車検をパスしたからといって必ずしも安全が保証されたことにはなりません。ユーザー車検直後のトラブルが報告されているのも事実で、整備不良車両による交通事故や交通渋滞、排ガスによる地球環境の悪化など、その張本人にならないためにも目ごころからの点検・整備を心がけてください。

「どこに車を任せたらよいか分からない」そうおっしゃる方、安心できる東京都内の自動車整備工場が掲載されているホームページをぜひご利用下さい。

GOODマークは責任と安心の証です。整備で守る環境と安全

